

市民の命を守る大きな力、「消防団」

7月30日、市中央運動公園グラウンドで「合志市消防操法大会」が行われました。現在、消防団は15分団で構成され、今回27チームが出場。今年は大雨が多く、十分に練習ができなかった団員たちでしたが、炎天下の中で精一杯競技を行っていました。今大会で優勝した「第4分団第2部(上庄)」はポンプ車の部の本部機動班(市職員)とともに市代表として8月27日の県大会(人吉市)に出場しました。

- 県大会出場選手
第4分団(小型ポンプの部)
指揮者 合志義浩
1番員 上野 聡
2番員 野田優作
3番員 鈴木真吾



◀懸命に競技する選手たち

新たな特産品をめざし、合志産「芋焼酎」が完成

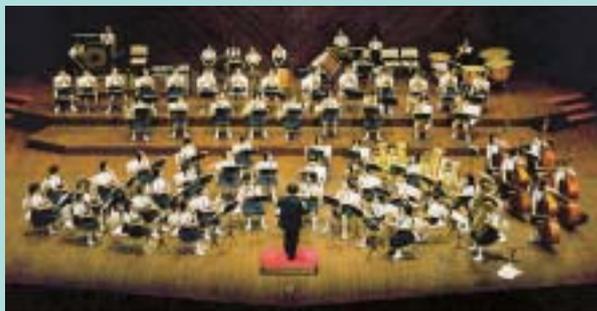
新たな特産品をつくろうと、旧合志町の農家らが農業法人「山渡会(代表 渡邊直哉さん)」を立ち上げ、異業種の人々の力も借りながら、芋焼酎を完成させました。焼酎の名は、上庄地区にある文化財「竹迫城跡」にちなみ、「竹迫城」と命名。完成を記念し、8月17日に代表らが市役所を訪れ、1000本を寄贈しました。今後、特産品として定着するよう期待されています。



快挙 最優秀賞受賞

西合志南小学校オーケストラ部

7月22日熊本県立劇場で行われた第五十回熊本県吹奏楽コンクールにおいて西合志南小学校オーケストラ部が見事5年連続「金賞」を受賞し、かつ5年連続「県代表」として、九州大会出場推薦を受ける快挙を成し遂げました。さらに今回は、「最優秀賞」も獲得し、子どもたちの喜びもひとしおです。



熱闘! 燃える夏

8月19・20日、宮崎県西都市で行われた『第九回全九州学童軟式野球西都原大会』に、西合志南小野球クラブが出場しました。熊本県予選で優勝し、今大会に出場したメンバーは熱戦を繰り広げ、見事ベスト4入りを果たしました。



▲真っ黒に日焼けしたメンバー

☆フペシヤル おはなしかい☆

8月17日の夏の夜に、西合志図書館で「フペシヤルおはなしかい」がありました。公募で集まったボランティアの中学生7人と小学生3人が中心となり、読み聞かせや、ブラックパネルシアターを行いました。音楽を交えたり、踊ったりしながら、練習の成果を出し、子どもたちの心を引きつけていました。



「ギヤンこい」登場

8月23日、堀川区(旧須屋小屋)で須屋小屋地蔵まつりが行われました。これは明治時代からの伝統的な祭で、現在は交通安全祈願と地域住民の交流を目的に行われています。歩行者天国になった県道には出店が並び、子どもみこしなどで毎年にごわいを見せます。今年からは、30歳代までの女性によるギヤンこしが加わり、よりいっそう盛り上がり上がっていました。



ギヤンこい